

KOΣMOΣ

特集 図書館利用のガイダンス

急がば回れ?『OPAC』を使ってみよう/私のレポート作成法—空いている開館直後の図書館を利用して/化学実験と料理—レシピをみたら、
実験より料理は簡単/一人暮らしを始めたあなたに—お役に立ちます図書館/伊藤左千夫—その初期の歌を中心に—



SPRING

1999

NO.125

《特集》

図書館利用のガイドンス

春です。入学や進級の季節です。図書館では利用者のためのガイドンスを「新入生教育」のなかで行います。また、より具体的な利用法については、「図書館ツアー」を計画しています。是非参加してください。時は瞬く間に過ぎて、気がつけば就職活動。その時あわてて情報を収集しようと思っても、なかなか目的のものを探り当てることはできません。日頃の図書館利用がものを言います。図書館は本以外にもインターネット利用のための環境や、CD-ROMなどの資料も用意してあります。これらも含めた早い時期からの活用をお勧めします。今回、小誌はいくつかの視点から利用について特集しました。あなたなりの利用方法を探してみてもいいでしょう。

図書館事務課 市橋 篤

急がば回れ?『OPAC』を使ってみよう

はじめに……OPACとはOnline Public Access Catalogの略称で、東洋大学の各図書館で所蔵している図書および逐次刊行物について、各館に設置された端末機から検索するシステムです。白山図書館にはB1Fメインカウンター前に7台、B2Fに3台設置されています。

——あなたが図書館で資料を探す時、何を手掛かりにしていますか?

ある日私は、白山図書館内の利用者を100人ランダムにつかまえて、以上の質問をしました。というはウソです。それは非常に面倒臭いので「100人に対して質問をした」という仮定のもとで話を進めます。恐らく「館内の案内図を見て、その場所へ行って探してみる」といった答えが半数位を占めるのではないのでしょうか? そう答えた方に対し、私はさらに質問します。「OPACは使わないんですか?」この質問には色々な答えが想像できます。「OPAC? 何それ」、「あの辺のパソコンの事でしょ? 使うのが面倒臭そう」、「使った事はあるけど、よくわかんなくてやめちゃった」大体そんなところでしょう。

しかしOPACを使わないとなると、ある程度対象を限定して資料を探す際にかなり不便なのでは?と思われま。例えばただ漠然と「民法関係の本が読みたい」などといった場合は前述の「案内図を見て探す」で済むのかもしれませんが。ところが「H・メルヴィルの『白鯨』。しかも原著で」となると話は別です。「案内図を見て」地下2階の英米文学の開架書架まで来たはいいものの、ずらっと並ぶ本の中から現

物を探さなくてはならず、やっと見つけたと思ったら邦訳の本で「英語版はどこ?」という事になりかねません。

カウンターに来て頂ければ『『MOBY-DICK OR THE WHALE』というタイトルで地下2階電動書庫の933.6:MH:23にあります』とお答えできますが、そこは皆さんもう立派な大学生。やはりご自分で検索をおすすめします。

とは言っても中には「パソコン苦手だからあんまり使いたくない」という方もいれば、「操作の仕方が今一つよく解らない」という方もいらっしゃるでしょう。しかし、操作方法については私の知る限り皆親切な(?) 図書館職員に聞いて頂ければ丁寧にお教え致しますし、端末の脇にはOPAC用のマニュアルも置いてあります。(これは全部読む必要はありません。文字の入力方法、各ファンクションキーの役割、さらに画面印刷の方法だけ覚えて頂ければ、最初のうちは充分です)

OPACは上手に使いこなせば試験勉強やレポートを書く上での強力な味方になるはず。まだ使った事のない方は一度チャレンジしてみてもいいでしょう?

(図書館事務課・いちはし あつし)

神取 淳子

私のレポート作成法……空いている開館直後の図書館を活用して

短大の卒業を直前にして、これまで数多くのレポートを提出してきたが、その殆どは図書館で作成してきたものだ。私にとってレポート作成は図書館で、ということがいつしか当たり前になっていた。それには理由があるのだ。

恥ずかしながら私は、提出期限の間際になってからやっと重い腰をあげレポート作成にとり掛かるので、いかに短時間で、しかもよいものを仕上げるかが最大のキーワードとなってくる。その為、家での作成は当然避けなければならない。なぜなら家の中には、あらゆる誘惑、数多くの妨害が蠢いているのでスムーズに事が運ばない。そんな時に非常に役立つ場所が図書館なのである。

ではここで、私の図書館内におけるレポート作成の手順を簡単にご説明しよう。

まずレポートを作成するにあたり、出題に関する文献を収集しなければならない。この文献収集が一番重要であり、これによりレポートの善し悪しが決定してしまうと断言しても、恐らく過言ではないだろう。東洋大学図書館が誇る膨大な蔵書の中から、いかに適した資料をスピーディに選び出せるか、ここが最大の腕の見せどころであり、その手助けとして大活躍するのが「OPAC」(オンライン目録)なのである。「OPAC」で検索したもののの中から、関係のありそうな本をすべて集め、それぞれの目次に通り目を通して確認する。その中から更に、「これだ!!」という文献を探し出せたら、後はひたすら必要な箇所を抜粋し、それをまとめあげ、最後に自分なりの意見を述べれば全行程終了である。

次に図書館利用の極意という程のことでもないが、私は開館直後、まだ人影も疎らな図書館を有効

に活用している。館内はシーンと静寂に満ち溢れていて、「OPAC」を長時間独占することも、コピーも列に並ぶ事なく使用できるし、全てがスムーズに快適に進んで行くのだ。従って、資料収集等で少し時間のかかる作業は出来るだけ午前中に終わらせて、利用者が増え始める午後には仕上げの態勢を整えておくようにしている。

以上がレポート作成における私の図書館利用法である。もっと早くから準備をしていれば、こんなに慌ただしく作業をしなくても済むのだが、全てが終了した後の、なんとも言えない爽快な気分が忘れられず、同じ過ちをついつい繰り返してしまう。しかし中には、短時間では決して終わらないレポートもあるのでその場合は図書館をより有効に使い、いつもより少し早起きをして開館と同時に作業を始めればより完成度の高い作品が仕上がることだろう。

さて、新入生の皆さん、あなたはどのように図書館を活用しますか。

(短期大学文学科日本文学専攻・かんどりじゅんこ)



グループで資料を使用する時などに便利なコーナー。

化学実験と料理…レシピを見たら、実験より料理は簡単

工学部応用化学科「工業分析化学」ご専門の藤沼弘教授にインタビューしました。化学実験のレポート作成などに図書館がどのように利用されているか。また、応用化学という分野の特性を生かした料理など、興味深いお話をうかがうことができました。

——化学実験というのは週何コマくらい時間割表に組込まれているのですか？

藤沼 1年生…春・秋学期各2コマ/週、2年生…春・秋学期各3コマ/週、3年生…3コマ/週、4年生…各研究室に配属になり、担当教員のもとで、卒業論文が仕上がるまで実験の日々となります。

——実験の後、その結果をレポートにまとめるのですか？

藤沼 どの学科も同じだと思うのですが、実験終了後1週間が提出期限です。会社や研究所では、結果がでたらすぐにレポートにするのが常識です。その日のうちに提出する場合があります。

——実験の後、図書館を利用してレポートを作成する学生が多いのですか？

藤沼 学生を見ていると、期日が迫ってから慌てて書くことが多いようですね。実験ノートを見ながら書くのですが、決められた実験ノートの記入方法を守っていないので、自分が何を実験してどのような結果を出せばよいかわからない場合が非常に多いようです。それは、実験ノートが不備なためですね。中には、他人のレポートを写したり、実験テキストを丸写しにしたりしてごまかす学生もいます。一般にレポートのまとめ方が下手ですね。「考察」に漢字を忘れたから平仮名にしたり、読み返していないから誤字、当て字があったりします。図書館はこの時「書く場所」として利用しているのではないのでしょうか。

——以前伺った事があるのですが、料理がお得意だとか？特にきんぴらごぼうが。化学実験というのは、大さじ何杯。カップ1杯などという単位とは違うのでしょうか。

藤沼 学生が行っている化学実験にはマニュアルがあり、それに従って慎重に操作しなければなりません。そうしないと収量が不足したり、正確な値が得られないのです。料理は見た目と味が目的だから、大さじ1杯、カップ2杯でいいでしょう。味も好みがあるし、隠し味というものもあることだし。さらに経験、こつ、勘などによって味も変わってくるでしょうし。多分、料理の本に正確に従ったとしても、平均的な美味しさになるのでしょうか。その程度のものなら作ることは簡単です。しかし微妙な料亭の味は出せないでしょうね。化学実験では、勘やこつは必要ないかといえば、そうではないのです。重要なのですが、これはマニュアルに書き表すことはできないのですね。

——食品と食品を重ねると、とんでもない物質が

出来ることはありますか？

藤沼 昔から言い伝えられている食べ合わせがあります。うなぎと梅干し、天ぷらとスイカ、油と水などがあります。本当にそうなのか科学的に証明できないものがあります。しかし、この研究はおもしろいと思います。

——料理の後の残飯など、堆肥などによる活用法も化学的にみると面白いのでしょうか。

藤沼 残飯に限らず、各種の廃棄物のリサイクルは化学の大きなテーマです。有害廃棄物発生（いわゆる公害）は、その元凶が化学にありといわれてきました。確かにそのとおりで、物を作ると必ず煙とか廃水を含む廃棄物が発生します。今ではリサイクルの難しい廃棄物が発生しない製造方法、廃棄物になるべく少ない製造方法が研究されるようになりました。

——実は私の弟が応用化学の卒業生で、正月のおせちは弟が一手に引き受けて、3段のお重をそれはきれいに作ります。教育の成果でしょうか？（笑）



藤沼 化学実験、特に卒業研究の場合、実験準備に大変時間がかかります。例えば、分液漏斗、全量フラスコ、ピペット類などの洗浄（洗剤で洗った後、水道水で洗い、最後に蒸留水で十分濯ぐ）や実験台の清掃、試薬類の調製などがあります。これは実験終了後その日のうちに行わなければならないと思います。従って、食事の後片付けは上手にやれると思います。料理の方は個人差があると思いますが、これも下手ではないはずで、きんぴらごぼうやキャベツの千切りなど包丁の使い方も上手いと思います。最近の洗濯機は全自動が主流ですが、以前のような洗濯機では、洗剤の量や濯ぎ方の回数などは化学の領域だと思いますね。

——最後に図書館に望むことがありましたらおっしゃっていただければ…。図書館利用の学生に対して何か一言おねがいます。

藤沼 私の手元に河出書房新書の「現代の科学」シリーズがあります。これらは縦書きで、理系の学生なら手軽に読めるのではないかと思います。シリーズ20巻に「熱機関」*があります。これを読むと、化学の学生にとって難しいといわれる「熱力学」がよくわかります。専門書以外にも図書館には、化学記事の載った雑誌類、学会の会員誌など興味のある記事や特集があります。工学部の学生に是非活用してほしいものです。

図書館については、結構種類が揃っていると思います。要は活用の仕方だと思います。

——長時間ありがとうございました。

*（工学部開架420.8：G-3、朝霞開架426.5：SJ）

（工学部応用化学教授・ふじぬまひろし）

◀「OPAC」(オンライン目録)が並ぶ図書館。

大塚 香織

一人暮らしを始めたあなたに…お役に立ちます図書館

春は、一人暮らしを始める人が多い季節です。そこで、ここでは一人暮らしの方の為の（そうでない方にも役立つ）図書館活用法について取り上げてみましょう。

一人暮らしというと、多かれ少なかれ「おしゃべりに整えた部屋で自由を満喫」といったイメージがあるのではないかと思います。しかし実際は、自由な面もある一方で家族と暮らす時より気を配らなければならない事がたくさんあります。困った時、もっと快適に暮らしたいけれど…、という時には周りの人に聞いたり本等で調べたりする方法があります。様々な資料が揃っているお上金もかからない、身近な図書館を利用する方法がお勧めです。さあ、図書館へ行ってみましょう。

最近コンビニのお総菜に頼りっ放しという方、お料理の本を見てください。体にいい食事は心にもいいですものね。また、自分で料理を作っていると、もっと生ゴミを減らせないかと考える等、自然と環境問題に関心がいくのではないかと思います。一人暮らしをきっかけに環境に優しい暮らしについての本を参考にして生活の中のちょっとした事を変えてみたり、環境問題に関する本を読んで知識を深めたりできたら素敵ですね。

一人で暮らしていて不安になるのは病気の事ではないでしょうか。当然日頃からの運動や健康管理が重要ですが、図書館にもそうした事を扱った本がいろいろありますよ。心が疲れている時は、リラックス法やストレス解消についての本を読んで実践してみるのもいいかもしれません。眠れない時にはホットミルク等飲みながらエッセイ集を読んで心を和ませるのもいいですね。また、一人で暮らしていて怖いものの一つに、しつこい訪問販売等があります。関連した本を読んで知識を持っていれば、いざという時に役立ちます。

さて、一人暮らしの方は大抵お金をあまり持っていないものですよね。新聞を取らずに図書館のものを利用したり、本を借り、どうしても手元におきたいものだけを購入したりすれば経済的ですし、部屋も本に占領されずにすみます。遊ぶ時の情報も、図書館の雑誌をコピーしたりメモを取ったりすれば安上がりです。最新号以外なら貸出もしています。

このように図書館は一人暮らしの皆さんをサポートします。どうせなら楽しく過ごしたい一人暮らしの生活に、図書館を目一杯活用して下さい。

(おおつか・かおり 板倉図書館)

一人暮らしに役立つ蔵書

- 『ひとり暮らしごはんの友』（仲屋むげん堂企画室著）
（白）文庫・新書コーナー DL：103
（工）文庫・新書コーナー A080：D：1-103
- 『うおつか流台所リストラ術：ひとりひとつき9000円』（魚柄仁之助著）
（工）7-107（軽読書）
- 『新しい健康読本：食事と運動のハーモニー』（三浦義彰、橋本洋子著）
（朝）498.3：A-3 （工）498.3：A
- 『地球に優しい家事のコツ：アイデア事例150』（島秀子著）
（板）590：SH
- 『リラックスの科学：毎日のストレスを効果的に解放する』（F.マクギーガン著；三谷恵一、森昭胤訳）
（白）文庫・新書コーナー BB：715
（工）文庫・新書コーナー A408：B：1-715
（板）ブラウジングコーナー BB：715
- 『自分の暮らしがわかるエコロジーテスト：環境問題は生活のエコ度チェックから』（高月紘編著）
（朝）文庫・新書コーナー BB：1237
- 『通信・訪問・クレジット販売トラブル処方箋：これだけは知っておきたい!!』（全国消費生活相談員協会編）
（工）365：Z

伊藤左千夫 —その初期の歌を中心に—
『東洋哲学』掲載作品から

佐々木 良一

先年、哲学館（現東洋大学）の機関誌『東洋哲学』の文芸欄に伊藤左千夫の初期の歌を見出した。左千夫は第8編第4号（明治34年4月）から第9編第6号（明治35年6月）に長歌3首、短歌63首、計66首を発表している。『左千夫全集』（岩波書店・昭和52年—以下『全集』）収載作品と照合しながら4類型に整理してみた。紙幅の関係からその一部を載録する。

なお、漢字は新字体とし、『全集』の底本との表記上の相違点を下線および（ ）で示した。

類型1…『全集』には収録されていない。『東洋哲学』だけに発表したと推測できる作品（①は第8編第11号・明治34年11月、②は第9編第2号・明治35年2月）。

① 雨晴れて夕日ともしくさすなべに

萩のよけくと出て、見にこし

② 絵玉筆手握りもちて天地のまけにつくさむと
きは来にけり

類型2…『全集』は初出未詳として、③は『増訂左千夫歌集』（岩波書店・昭和6年）、④は『左千夫全集』（春陽堂・大正9年）所収を底本として掲載している。『東洋哲学』掲載の作品を初出と推測できる作品（③は第8編第6号・明治34年6月、④は第8編第8号・明治34年8月）。

③ 片庭^{かたには}（片庭）の牡丹にともす（そそぐ）灯火
（灯火）の光神^{かむ}（神）さび夜^よ（夜）はくだちゆく

④ 夕汐の満^{みち}（満ち）くるなべにあやめ咲く池の
板橋水つかむとす

類型3…『全集』は雑誌掲載作品を底本としている。

『東洋哲学』に掲載後、他誌へ発表している作品（⑤は第8編第6号、⑥は第8編第7号・明治34年7月）。

⑤ ともし火のまおもに立てる紅（紅ひ）の牡丹
の花に雨かゝるみゆ

『小天地』（1の9・明治34年7月）に掲載。

⑥ 白綿の五百重むらくも（村雲）むかへ来（き）て
吾は昇らく天のまほらに

『心の花』（4の10・明治34年10月）へ掲載。

類型4…『全集』は雑誌掲載作品を底本としている。『東洋哲学』掲載と同じ時期に他誌へも発表している作品（⑦は第8編第9号・明治34年9月、⑧は第9編第6号）。

⑦ 山里に友とひよれば（ば）庭先^{さき}（さき）につま
くれなるの花そ（ぞ）さき（咲）たる

『心の花』（4の9・明治34年9月）に掲載。

⑧ 鶯のさへ（囀）づる山に百とせの幸^{さち}（さち）を
松の木植にけらしも

『心の花』（5の6・明治35年6月）へ掲載。

以上、ここに掲出できなかった作品を含めて、その多くは推敲をかさねて他誌へ発表されており、明らかに原作あるいは原作のままにちかい作品といえる。『東洋哲学』は機関誌をもたない頃の根岸派歌人、とりわけ左千夫の有力な作品発表の場になっていたと思われる。

『東洋哲学』掲載作品は、左千夫の歌の特質を語る上で、どのような役割を担っているのか。究明されなければならない課題というべきであろう。

（ささき・りょういち 図書館事務部長）

レポート作成のための本

● 『論文・レポートの書き方』（渡部昇一著）
（白）830.8：S-4 （朝）830.8：S
（工）830.8：S （板）830.8：WS

● 『文献探索法の基礎：
レポート・論文作成・調査の必携マニュアル』
（毛利和弘著）
（白）015.2：MK （朝）015.2：MK

● 『化学のレポートと論文の書き方』（足立吟也著）
（朝）430.7：K-2 （工）430.7：K-3

● 『ハンドブック論文・レポートの書き方』（宮地裕著）
（白）816.5：H （朝）810.7：H （板）810.7：MY

● 『レポート・小論文・卒論の書き方』（保坂弘司著）
（白）文庫・新書コーナー GB：297
（朝）文庫・新書コーナー GB：297

{ （白）白山開架 （朝）朝霞開架 }
{ （工）工学部開架 （板）板倉開架 }

この他にもたくさんレポート作成に関する資料があります。
OPACのキーワード「レポート*」で検索してみましょう。

I N F O R M A T I O N

お し ら せ

図書館ニュース「COSMOS」はホームページでご覧いただけます。

<http://www.toyo.ac.jp/libra/>

図書館ガイダンス・図書館ツアーに参加しよう

図書館ツアーを実施します。ふるってご参加ください。(詳細は各館の掲示板をご覧ください)

白山図書館

◎『東洋大学図書館所蔵百人一首並びに類書目録』の出来るまでと称した企画が、昨年12月に開催されました。正月を控え貴重書の百人一首の展示などもおこなわれ、好評を博しました。

◎書架の増設に伴い、雑誌展示架(B1)の配列が、一部変更になりました。コンピュータ関係・総合誌の一部など、BOX「K」にまとめました。

◎CD-ROM検索用パソコンが4台増えました。

朝霞分館

◎CD-ROM検索用パソコンが3台増えました。従来のものと合わせると、合計6台になりました。検索可能なソフトについては備え付けのリストまたは、ホームページをご覧ください。

◎新規雑誌について
新たに購入する雑誌が決まりました。詳しくは、『ASAKA CAMPUS LIBRARY INFORMATION』をご覧ください。

◎留学生コーナー
留学生コーナーを廃止し、図書・雑誌・新聞とも一般書架に配架しました。

◎改訂しました
『論文・レポート作成に役立つ図書』
『LIBRARY GUIDE 1999』
『朝霞分館カレンダー』
朝霞分館内で配布していますので、ご利用下さい。

板倉図書館

◎開館時間の変更について
今年度より開館時間が以下の通りとなります。ご利用下さい。

月～金曜日 9:00～18:00
土曜日 9:00～13:00

工学部分館

◎CD-ROM検索用パソコンが3台増えました。

表紙イメージ：萌え出づる季節、暖かい日差しの中で揺れる若葉と、水のせせらぎ、光を表現してみました。

BOOK TRUCK

- 今回の特集を読んで、皆さんもぜひ図書館利用の達人になって下さい。(K)
- 図書館は、勉強はもちろん、趣味や生活など、いろいろなことに役立ちますのでどんどん利用しましょう。(ふ)
- 職員一同ご来館をお待ちしております。カウンターでお会いしましょう。(Y)
- つたなくても自分たちの言葉で図書館を広報していこうと、不慣れながら皆でペンを執りました。4号無事刊行することができたのは、少数ですが温かいお言葉とスタッフの協力でした。(久・実)